

事業活動温暖化対策計画の実施状況に関する事項

2024 年度

住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）		宇城市松橋町曲野2942番地1								
氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）		株式会社 永井運送 代表取締役 永井 正人								
事業概要		運輸業_郵便業			道路貨物運送業					
該当する事業者要件		<input type="checkbox"/> 熊本県地球温暖化の防止に関する条例施行規則第5条第1号該当特定事業者(大規模エネルギー使用事業者)								
		<input checked="" type="checkbox"/> 熊本県地球温暖化の防止に関する条例施行規則第5条第2号該当特定事業者(自動車運送事業者)								
		<input type="checkbox"/> 特定事業者以外の事業者								
計画期間		2020 年度 ～ 2024 年度								
事業活動温暖化対策計画書に定めた措置の実施状況		・デジタルタコグラフを活用して、速度管理、アイドリング等の管理・指導を徹底 ・エコタイヤの使用								
温室効果ガスの排出の状況等	年度区分	基準年度 (2019)年度	前年度 ()年度	計画期間					目標年度 (2024)年度	
	①排出量 t-CO2	6,705		(2020)年度	(2021)年度	(2022)年度	(2023)年度	(2024)年度	(2024)年度	
	増減率 (基準年度比)			7,018	6,997	6,351	6,255	6,873	6,379	
	温室効果ガス算定排出量等 削減の 補完的 手段による 削減量	森林の整備及び保全 (t-CO2)								
		再生可能エネルギーを利用した電力又は熱の供給 (t-CO2)								
		グリーン電力証書又はグリーン熱証書の購入 (t-CO2)								
		その他知事が認めるもの (t-CO2)								
		②合計(t-CO2)								
		① - ② 差引後排出量 (t-CO2)			7,018	6,997	6,351	6,255	6,873	
		差引後増減率(基準年度比)			4.7 %	4.4 %	△5.3 %	△6.7 %	2.5 %	△4.9 %
原単位算定排出量等	排出量 t-CO2									
	増減率(基準年度比)			%	%	%	%	%	%	
	差引後排出量 (t-CO2)									
	差引後増減率(基準年度比)			%	%	%	%	%	%	
	原単位の考え方									
計画の進捗又は達成の状況等		異常気象の影響とフェリー利用の減少により、基準年度を超えた。								
特記事項		1. 異常気象の影響によりアイドリング時間等が多くなった。 2. 2024問題で他社もフェリー輸送を利用するようになり、当社のフェリー利用が、前年度より半分程度となった。								

- 備考 1 のある欄には、該当する□内に「レ印」を記入してください。
- 2 「計画期間」並びに「基準年度」「前年度」「目標年度」及びそれらの排出量は、提出済の事業活動温暖化対策計画書に一致させてください。
- 3 「計画の進捗又は達成の状況等」欄には、計画期間における排出量削減の進捗の状況及び計画終了時における事業活動温暖化対策計画書に掲げた温室効果ガスの排出の抑制の量に係る目標の達成又は未達成の理由等があれば、記入してください。
- 4 「特記事項」欄には、過去の温室効果ガス排出削減に係る実績や地球温暖化防止に寄与する技術又は商品の開発等の取組があれば、記入してください。